

# CSR推進体制

経営理念のもと、グループ一丸となってCSRを推進していきます。

## CSRへの基本的な考え方

中央三井トラスト・グループは、企業市民としての社会的責任を果たしていくことを経営理念に掲げCSR活動に取り組んでおり、企業を取り巻くステークホルダー(利害関係者)との対話を尊重し、着実な対応を継続していくことが重要であると考えています。

そのために、企業の活動主体となる従業員一人ひとりの意識の向上を図り、社会からの要請およびお客さまや従業員からの声を活かした取り組みを推進しています。

CSRは、当グループが社会の一員として存在し、社会と共に発展していくためには切り離せないものであり、今後も金融グループとしての公共的使命を十分に認識してCSRを推進していきます。

金融機能と  
信託機能を駆使して  
社会のニーズに応え、  
国民経済の発展に  
寄与していきます。

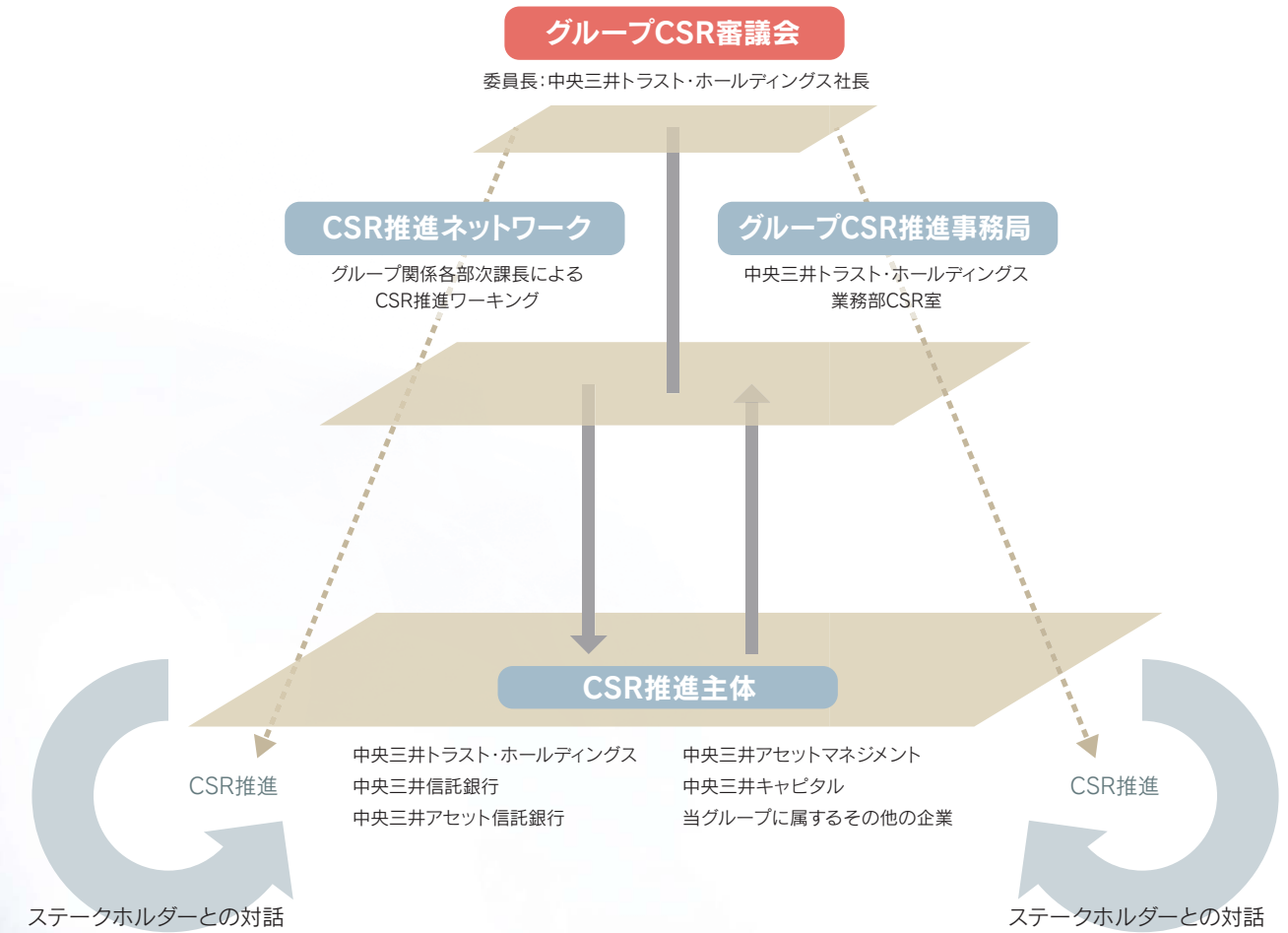
## 経営理念

企業市民としての  
自覚を常に持ち、  
その社会的責任を  
果たしていきます。

リスク管理体制と  
法令等遵守体制の  
(コンプライアンス)  
充実を図り、  
経営の健全性を  
確保していきます。

## CSR推進体制

当グループは、グループ全体で統一的な方向性をもってCSRを推進していくための横断的な統括組織として、中央三井トラスト・ホールディングス社長を委員長とする「グループCSR審議会」を設置しています。



## CSR推進ネットワーク



CSRにかかる情報・意識を共有し、具体策の検討および意見交換などを行うために設置された組織です。関係各部次課長で構成され、原則毎月開催しています。